

R6.6.18(火)開催 飯塚市地域ケア会議 アドバイザーとして参加

令和6年6月18日(火)、午前9時55分～

午前11時半まで、飯塚市地域ケア会議

(幸袋地域包括支援センター)にアドバイザーとして、



当院 認知症医療センター室長の江頭が参加させて頂きました。

地域ケア会議では、江頭の他に、介護支援専門員、主任介護支援専門員、栄養士、理学療法士、飯塚市職員、実習生など13名の他職種の専門職で、対象者の自立に向けての解決方法等に議論しました。今回は、2名の方々の検討を行いました。精神保健福祉士の立場から、生活面や医療面等のアドバイスをさせて頂きました。2例目は、昨年、本会議で助言させて頂いた方で、徐々に短期記憶の障害が進み、運転免許の取り扱いをどうするか、今後考えていくことが必要であることが話題となりました。運転免許返納に伴い、ご本人の活動範囲が狭くなり、それを補完するサービスがなかなか無いことが課題として挙がっていました。このような課題が飯塚市の課題として、少しでも、地域でご本人たちが住み慣れた生活が送れるようにしていくために施策として検討していくことが必要であると感じました。

最後になりますが、参加者の皆様を始め、このような機会を頂きました、飯塚市様、幸袋地域包括

支援センターの関係者の皆様方に大変感謝いたします。

地域ケア会議の様子です。

